

## 行政視察報告書

委員会名（会派名）	新風みらい、チームつばめ	報告者	田澤 信行、岡山 秀義
視察日程	令和 4 年 6 月 28 日 ～ 6 月 29 日		
調査事項 及び 視察地	① 愛知県大府市 ウェルネスバレーについて		
	② 愛知県豊橋市 こども若者総合相談支援センターについて		
参加議員（委員）	(新風みらい) 中山 眞二、大岩 勉、田澤 信行 (チームつばめ) 小林 由明、岡山 秀義		
①	<p><b>【調査目的・内容】</b> 大府市及び東浦町では、平成 20 年度に健康・長寿に関する研究機関や施設が集積した「あいち健康の森とその周辺地域」を「ウェルネスバレー」と名付け、産業界や行政が連携し、健康づくり、医療、福祉、農と食、新産業育成など様々な分野で先駆的な取り組みを推進しており、その実態について調査しました。</p>		
	<p><b>【所感】</b> ウェルネスバレーは産学官が連携した推進協議会によって組織・運営されており、市が主体というわけではないものの、「健康長寿」をキーワードに病院など既存施設を再編成すると共に街づくりビジョンを明確にして取り組んでいる事業と言えます。非常に素晴らしい取り組みではあるものの国、県を交えたものであり、燕市では容易に取り組めるものではないと考えています。</p>		
②	<p><b>【調査目的・内容】</b> 豊橋市こども若者総合相談支援センター「ココエール」は、こどもと若者（0 歳～39 歳）に関するあらゆる相談に応じ、こどもと若者の健やかな暮らし、伸びやかな未来をいっしょに考えながら一人ひとりの困りごとに寄り添ったサポートセンターである。妊娠・出産から子育てまで、子育てから自立までの切れ目のない相談支援体制を構築しているが、実態について調査した。</p>		
	<p><b>【所感】</b> 養育支援訪問事業・民間団体への委託による家庭訪問型支援ホームスタート事業・こどもの預け先、養育里親など要支援家庭等ショートステイ事業・児童虐待防止推進月間による周知啓発・専門を有する心理担当職員による心理検査・こどもが自ら声を届けるこども専用ダイヤル・見守り、状況確認を行う宅食事業支援対象児童等見守り強化事業・フードバンクの食料を自宅に届け孤立を防ぐケアリーバー（施設退所児）支援事業と抜け目のない取り組みにより行政支援を展開している。あらゆる関係機関と密に情報の共有及び助言を行える体制が整っている。地域民生委員によるこんにちは赤ちゃん訪問事業では虐待を防止するため、乳児を把握して地域全体で守る必要性を認識した。また、要保護児童対策に関しては協議会において警察機関からも参加、助言していただき適切な対応をしている。児童を保護するのか、しないのか一番難しいところであるが子どもの命を一番に考え燕市も今後、警察機関との連携を密にする取り組みが必要であると強く感じた。</p>		

【視察の様子】

① 愛知県大府市



② 愛知県豊橋市

